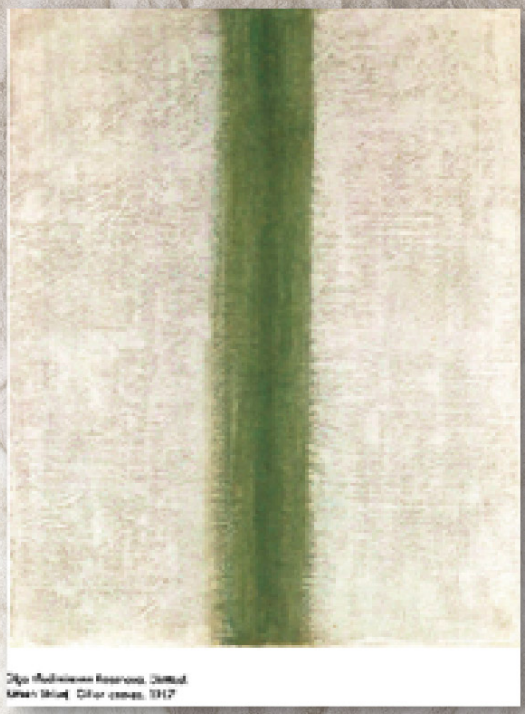
北海道スラブ研究会
オンライン・現地のハイブリッド開催

ロシア・アヴァンギャルド絵画の新たなヴィジョン

—コスタキス・コレクション（テサロニキ）からのメッセージ—
（ギリシア国立現代美術館 - テサロニキ調査報告）



講演者　大武 由紀子（北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター・共同研究員）

モスクワのギリシア人アヴァンギャルド絵画コレクター G. コスタキス（1913 年-1990 年）の膨大なコレクションは、現在トレチャコフ美術館（モスクワ）とテサロニキの美術館に分かれて所蔵される。規模においても所蔵数においても数段劣勢な後者から我々に送られてくるメッセージに耳を傾けたい。

開催日時　2022年12月21日（水）17:00-18:30

会場　北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター（SRC）大会議室（403）

オンライン参加申込用 URL
https://zoom.us/meeting/register/tJwlc-yqrTlrH9Dm4ENP-cPN_o6D3A1G-YFy
※現地参加のお申込は不要です。

共催　スラブ・ユーラシア研究センター共同利用・共同研究拠点公募研究「スラブ・ユーラシア地域（旧ソ連・東欧）を中心とした総合的研究」
共同研究班「スラブ・ユーラシア地域の文化・言語」（担当：安達大輔、野町素己）
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター「領域を超えた地域研究振興のための拠点形成」関連プロジェクト
「国際的な生存戦略研究プラットフォームの構築」

お問い合わせ　安達大輔　adaisuke@slav.hokudai.ac.jp